

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年 4月25日更新

事務事業名		道路占用・施行承認事務				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康			所属部	都市建設部	課長名	九重 浩光
	施策	24	計画的な道路の整備			所属課	建設課	担当者名	米澤 智弥
	施策の柱	67	道路環境の整備			所属班	維持管理班	(内線)	5254
予算科目	会計一般	款 8	項 1	目 1	事業連番 10111	根拠法令	道路法		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	申請があったものを道路法に基づき審査し許可書(承認書)を交付する。
【業務の流れ】	相談、書類受付、許可書又は承認書の起案(交通規制を行う場合は警察へ協議後)、許可書の引渡し又は発送。
【主な予算費目】	道路占用料
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	占用料の賦課、徴収を行った。許可書(承認書)を交付した。	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		占用料の賦課、徴収事務許可書(承認書)交付
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ ア:許可書交付数	件	
→ イ:承認書交付数	件	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
申請者		(単位) 件
		→ ア:申請件数
		→ イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
申請者が工事等を行えるようになる		(単位) %
		→ ア:許可・承認にもとづき施行を行った率
		→ イ:
*③成果指標設定の理由と 4年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
市道、里道、水路に個人で埋設物を埋設される際、適正な指導が求められる。		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	31年度実績(決算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	5年度予定	6年度見込	7年度見込
①活動指標	ア 件	件	340	463	330	397	330	330	330	330
	イ 件	件	67	75	45	56	45	45	45	45
	ア 件	件	340	463	330	397	330	330	330	330
②対象指標	ア 件	件	340	463	330	397	330	330	330	330
	イ 件	件								
③成果指標	ア %	%	100	100	100	100	100	100	100	100
	イ %	%								
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円								
	人件費	(A)事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0
(A)のうち指定経費		千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	6	5	5	6	5	5	5	0
	延べ業務時間	時間	1,880	1,210	1,430	1,910	1,430	1,430	1,430	0
	(B)人件費計	千円	7,450	4,771	5,697	7,468	5,697	5,697	5,697	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	7,450	4,771	5,697	7,468	5,697	5,697	5,697	0

事務事業名	道路占用・施行承認事務	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	-------------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 道路管理者として行う必要がある。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 法、市の基準に基づき許可・承認する <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現在行っている事務は、必要最小限の事務である
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現在行っている事務は、必要最小限の事務である
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市の条例に基づく負担。法に基づく許可・承認。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 法に基づき許可承認をしており、道路管理者として行うことは適正である

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

何の問題もなくスムーズに処理できた。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					